



2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 イーグル工業株式会社

コード番号 6486 URL <https://www.ekkeagle.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴 鉄二

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員財務本部長 (氏名) 池田 澄男 TEL 03-3438-2291

四半期報告書提出予定日 2018年11月14日 配当支払開始予定日 2018年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	75,546	2.9	5,006	△7.8	6,714	△4.6	4,142	5.7
2018年3月期第2四半期	73,429	7.9	5,431	9.7	7,040	61.1	3,918	79.5

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 5,450百万円 (△33.3%) 2018年3月期第2四半期 8,169百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	84.48	—
2018年3月期第2四半期	80.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	170,252	88,948	48.3	1,675.85
2018年3月期	166,461	85,280	47.2	1,602.88

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 82,247百万円 2018年3月期 78,542百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00
2019年3月期	—	25.00	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	156,700	3.9	13,000	10.8	14,400	3.7	9,000	△13.5	183.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	49,757,821株	2018年3月期	49,757,821株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	679,768株	2018年3月期	756,982株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	49,035,161株	2018年3月期2Q	48,902,600株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は（添付資料）P. 3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済情勢は、米国経済は堅調に推移し、欧州、アジアの主要市場においてもほぼ安定して推移しました。しかし、米国と中国で大規模な貿易摩擦が顕在化しその影響が懸念される状況となりました。また、中東、東アジアでの地政学リスクも引き続き継続しており予断を許さない状況が続いています。

一方、日本経済は依然、消費が伸び悩む状況にはありますが、企業業績はほぼ安定しており、経済全般は堅調に推移しています。しかし、米国の保護主義政策による輸出環境への影響など、今後の推移については不透明感が増す状況となりました。

このような経済環境のもと、当社事業においては、売上については堅調に推移しましたが、変動費・労務費の増加等により利益は圧迫される状況となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は755億46百万円(前年同期比2.9%増)、営業利益は50億6百万円(前年同期比7.8%減)、経常利益は67億14百万円(前年同期比4.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は41億42百万円(前年同期比5.7%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[自動車・建設機械業界向け事業]

当事業は、自動車向け製品の販売が米国市場及び欧州市場において堅調に推移するとともに、建設機械市場も引き続き好調であり、当セグメントの売上高は494億59百万円(前年同期比1.7%増)となりました。営業利益は変動費・労務費の増加等により27億44百万円(前年同期比16.8%減)となりました。

[一般産業機械・半導体業界向け事業]

当事業は、プラント向け製品の販売が東南アジア・インド等で堅調に推移したことに加え、半導体業界向け製品も堅調であったことから、当セグメントの売上高は185億10百万円(前年同期比9.9%増)となりました。営業利益は国内における変動費の増加等により16億88百万円(前年同期比11.2%減)となりました。

[船用業界向け事業]

当事業は、新造船需要が引き続き低調に推移したことにより、当セグメントの売上高は46億83百万円(前年同期比14.2%減)となりました。営業利益はプロダクトミックス等により3億96百万円(前年同期比38.4%増)となりました。

[航空宇宙業界向け事業]

当事業は、衛星向け製品等が堅調に推移したことにより、当セグメントの売上高は28億92百万円(前年同期比16.6%増)、営業利益は1億81百万円(前年同期は営業損失46百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

[資産]

当第2四半期連結会計期間末の資産は1,702億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ37億90百万円増加しました。これは主として有形固定資産が41億45百万円、原材料及び貯蔵品が12億29百万円増加した一方、電子記録債権が14億7百万円減少したことによるものであります。

[負債]

当第2四半期連結会計期間末の負債は813億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億22百万円増加しました。これは主として賞与引当金が7億87百万円、長期借入金金が7億14百万円増加した一方、買掛金が6億86百万円、未払法人税等が5億41百万円、退職給付に係る負債が1億87百万円減少したことによるものであります。

[純資産]

当第2四半期連結会計期間末の純資産は889億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ36億67百万円増加しました。これは主として利益剰余金が26億69百万円、為替換算調整勘定が5億75百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、2018年5月10日の「平成30年3月期 決算短信」に公表しました連結業績予想を下記のとおり修正しました。

2019年3月期通期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 160,000	百万円 13,000	百万円 14,700	百万円 8,700	円 銭 177.43
今回修正予想(B)	156,700	13,000	14,400	9,000	183.46
増減額(B-A)	△3,300	—	△300	300	—
増減率(%)	△2.1	—	△2.0	3.4	—
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	150,815	11,732	13,883	10,401	212.56

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,710	21,592
受取手形及び売掛金	29,009	28,420
電子記録債権	4,821	3,414
商品及び製品	6,401	6,789
仕掛品	7,801	7,932
原材料及び貯蔵品	5,626	6,856
その他	6,449	6,309
貸倒引当金	△111	△115
流動資産合計	81,710	81,199
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,998	20,921
機械装置及び運搬具(純額)	21,746	22,629
その他(純額)	15,219	18,557
有形固定資産合計	57,964	62,109
無形固定資産		
のれん	3,287	3,020
その他	3,304	3,026
無形固定資産合計	6,592	6,047
投資その他の資産		
投資有価証券	12,698	13,762
その他	7,599	7,239
貸倒引当金	△103	△106
投資その他の資産合計	20,195	20,896
固定資産合計	84,751	89,052
資産合計	166,461	170,252

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,222	8,535
電子記録債務	3,521	3,568
短期借入金	13,723	13,950
未払法人税等	2,402	1,860
賞与引当金	2,432	3,220
その他の引当金	108	115
その他	10,812	10,687
流動負債合計	42,222	41,938
固定負債		
長期借入金	21,411	22,126
引当金	322	326
退職給付に係る負債	15,964	15,777
その他	1,260	1,134
固定負債合計	38,958	39,365
負債合計	81,181	81,303
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,490	10,490
資本剰余金	11,393	11,393
利益剰余金	62,375	65,045
自己株式	△390	△239
株主資本合計	83,869	86,691
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	550	503
為替換算調整勘定	△1,116	△540
退職給付に係る調整累計額	△4,761	△4,406
その他の包括利益累計額合計	△5,327	△4,443
非支配株主持分	6,738	6,701
純資産合計	85,280	88,948
負債純資産合計	166,461	170,252

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	73,429	75,546
売上原価	55,543	57,256
売上総利益	17,885	18,289
販売費及び一般管理費	12,454	13,283
営業利益	5,431	5,006
営業外収益		
受取利息	138	127
受取配当金	11	11
持分法による投資利益	447	1,118
為替差益	721	285
その他	549	437
営業外収益合計	1,868	1,980
営業外費用		
支払利息	207	178
寄付金	1	45
その他	51	48
営業外費用合計	260	272
経常利益	7,040	6,714
特別利益		
固定資産売却益	5	18
特別利益合計	5	18
特別損失		
固定資産売却損	1	4
固定資産除却損	29	13
債務保証損失引当金繰入額	8	—
減損損失	—	94
特別損失合計	39	112
税金等調整前四半期純利益	7,006	6,620
法人税等	2,531	1,932
四半期純利益	4,474	4,688
非支配株主に帰属する四半期純利益	556	545
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,918	4,142

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	4,474	4,688
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	92	△47
為替換算調整勘定	1,985	406
退職給付に係る調整額	375	365
持分法適用会社に対する持分相当額	1,241	37
その他の包括利益合計	3,694	762
四半期包括利益	8,169	5,450
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,606	5,026
非支配株主に係る四半期包括利益	563	424

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車・ 建設機械業 界向け事業	一般産業 機械・ 半導体業界 向け事業	舶用業界 向け事業	航空宇宙 業界向け 事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高							
外部顧客への売上高	48,638	16,848	5,460	2,481	73,429	—	73,429
セグメント間の内部売上高 又は振替高	138	52	3	—	194	△194	—
計	48,777	16,900	5,464	2,481	73,624	△194	73,429
セグメント利益又は損失(△)	3,297	1,900	286	△46	5,438	△7	5,431

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△7百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車・ 建設機械業 界向け事業	一般産業 機械・ 半導体業界 向け事業	舶用業界 向け事業	航空宇宙 業界向け 事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高							
外部顧客への売上高	49,459	18,510	4,683	2,892	75,546	—	75,546
セグメント間の内部売上高 又は振替高	74	44	11	—	130	△130	—
計	49,534	18,554	4,694	2,892	75,676	△130	75,546
セグメント利益	2,744	1,688	396	181	5,010	△4	5,006

(注) 1. セグメント利益の調整額△4百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメント名称の変更)

当第2四半期連結会計期間より、従来「一般産業機械業界向け事業」としていた報告セグメントの名称を「一般産業機械・半導体業界向け事業」に変更しております。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。